特殊詐欺未然防止事例（令和4年4月末）

県内では、金融機関をはじめ、各関係機関と連携した特殊詐欺被害防止対策を推進しています。
ここでは、岩手県内で実際に被害を未然に防いでいただいた好事例を紹介いたします。（朱書き部分は令和4年5月更新分）

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等	窓口ATM等	手口	要求金額（円）	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日	種別					性別	年齢	
18	2022	4	30	コンビニ	窓口	架空料金請求	5,000	コンビニ店員	女	30歳代	被害者は、「お金をあげる」旨のメールに騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入した。さらに被害者は、購入した電子マネーと所持していたスマートフォンを店員に呈示し、「使い方がわからない。入力してほしい。」などと依頼したことから、同店員が不審を抱き警察へ通報し、被害を未然に防止した。
17	2022	4	28	JA等	ATM	還付金	0	金融機関職員	女	60歳代	被害者は、自治体職員をかたる還付金詐欺電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに行き携帯電話で指示を受けながら機器を操作していた。その様子を見ていた職員が不審を抱き、声を掛けるとともに、電話を代わり、被疑者に毅然と対応するなどして、被害を未然に防止した。
16	2022	4	15	コンビニ	窓口	架空料金請求	80,000	コンビニ店員	男	10歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員が購入経緯を確認したところ、上記経緯を話したことから、警察へ通報し、被害を未然に防止した。
15	2022	4	9	その他	窓口	架空料金請求	3,000	その他	女	60歳代	被害者は、「宝くじが当選した」旨のメールに騙され、被疑者の指示に従うがまま、指定された金融機関で指定金額を振り込もうとデパートインフォメーションに同金融機関の場所を尋ねた。対応した職員は、付近に同金融機関の支店がないことから不審を抱き、用件を尋ねたところ、上記経緯を話したことから詐欺と認め、直近交番に同行するなどして被害を未然に防止した。
14	2022	3	15	コンビニ	窓口	架空料金請求	50,000	コンビニ店員	男	80歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとしたが、購入方法が分からず店員に尋ねた。対応した店員は高齢であることに不審を抱き、購入経緯を確認したところ、上記経緯を話したことから、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
13	2022	3	14	地方銀行	事務処理中	還付金	0	その他	女	60歳代	被害者は、市役所職員をかたる男からの電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに向かった。被害者は携帯電話で被疑者と通話しながら指示通りATMを操作したものの、左記銀行の取引制限（65歳以上、過去3年ATMによる振込取引なし）により振込できず、被害を免れたもの。（振込しようとした金額については不明。）

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等	窓口ATM等	手口	要求金額（円）	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日	種別					性別	年齢	
12	2022	3	10	コンビニ	窓口	架空料金請求	35,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員が購入経緯を確認したところ、上記経緯を話したことから、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
11	2022	3	9	コンビニ	窓口	架空料金請求	50,000	コンビニ店員	男	30歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員が購入経緯を確認したところ、上記経緯を話したことから、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
10	2022	3	7	コンビニ	窓口	架空料金請求	100,000	コンビニ店員	男	80歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員が購入経緯を確認したところ、上記経緯を話したことから、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
9	2022	2	22	コンビニ	窓口	架空料金請求	40,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、高額のお金が貰える旨のメールに騙され、メールの指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。 対応した店員は被害者の言動に不審を抱き、購入経緯を確認し、内容から詐欺と看破して、警察へ通報して被害を未然に防止した。
8	2022	2	14	コンビニ	窓口	架空料金請求	350,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員が購入経緯を尋ねたところ、被害者が上記経緯を話したことから、警察へ通報し、被害を未然に防止した。
7	2022	2	3	コンビニ	窓口	架空料金請求	50,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員は被害者が高齢であることや言動に不審を抱き、購入経緯を確認して、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
6	2022	1	31	コンビニ	窓口	架空料金請求	40,000	コンビニ店員	男	50歳代	被害者は、高額の当選金が貰える旨のメールに騙され、メールの指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。 対応した店員は被害者の言動に不審を抱き、購入経緯を確認し、内容から詐欺と看破して、警察へ通報して被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等	窓口ATM等	手口	要求金額（円）	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日	種別					性別	年齢	
5	2022	1	28	金融機関	窓口	架空料金請求	0	金融機関職員	男	60歳代	被害者は、「〇億円が当選した」旨のメールに騙され、その後の「口座情報を教えろ」旨のメールに従い、金融機関を訪れ、当選金受取用の口座を開設しようとした。 対応した店員は、上記経緯を聞いて詐欺と看破し、その旨指摘するとともに警察への相談を促したことで、金銭要求まで至らず、被害を未然に防止した。
4	2022	1	25	金融機関	窓口	架空料金請求	70,000	金融機関職員	女	60歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き、電子ギフト券を購入した。 しかし、被疑者から再度購入を求められたことから、被害者は現金を準備するため金融機関を訪れたものであるが、対応した職員が事情を聞き詐欺と看破し、警察へ通報して被害を未然に防止した。
3	2022	1	18	コンビニ	窓口	架空料金請求	10,000	コンビニ店員	女	70歳代	被害者は、高額の当選金が貰える旨のメールに騙され、メールの指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。 対応した店員は被害者の言動に不審を抱き、購入経緯を確認し、内容から詐欺と看破して、警察へ通報して被害を未然に防止した。
2	2022	1	12	コンビニ	窓口	架空料金請求	80,000	コンビニ店員	女	60歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き、電子ギフト券を購入しようとした。 対応した店員は、高齢であることや購入額が高額であることに不審を抱き声を掛け、警察への相談を促し被害を未然に防止した。
1	2022	1	10	コンビニ	窓口	架空料金請求	30,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き、電子ギフト券を購入しようとした。 対応した店員は、高齢であることや購入額が高額であることに不審を抱き声を掛け、警察への相談を促し被害を未然に防止した。